



のりお通信

10大ニュースで振り返る仙台市政

今年も残すところあと数日となりましたが、皆様にはお元気にお過ごしのことと思います。
さて、仙台市政の10大ニュースを検討することで、仙台市政のこの一年を振り返ってみました。

4月 泉岳自然ふれあい館 完成前に火災炎上

完成予定の3カ月前に放火で全半焼。7月に工事を再開し来年の7月オープンを目指しています。

保育所待機児童数が5年ぶりに増加

深刻に受け止め、大胆な対策が必要です。

5月 国連防災世界会議 仙台開催決定

平成27年3月開催、4万人以上の参加が見込まれます。

6月 慶長遣欧使節関係資料 ユネスコ記憶遺産登録

支倉常長が月浦を出帆してから400年。

先人の偉業を学び未来につなげたいものです。

7月 地下鉄東西線 トンネル全線貫通

大震災の影響で6カ月遅れも全線13.9Kmが貫通。

沿線街づくりと需要喚起が課題です。

8月 仙台市長に奥山恵美子氏再選

仙台市の課題は震災復興だけではありません。震災復興の先を見据えたメリハリのある施策を期待します。

9月 2020年夏季五輪の開催地が東京に決定

仙台での事前合宿やプレ大会の誘致を目指します。

震災がれきの焼却処理終了

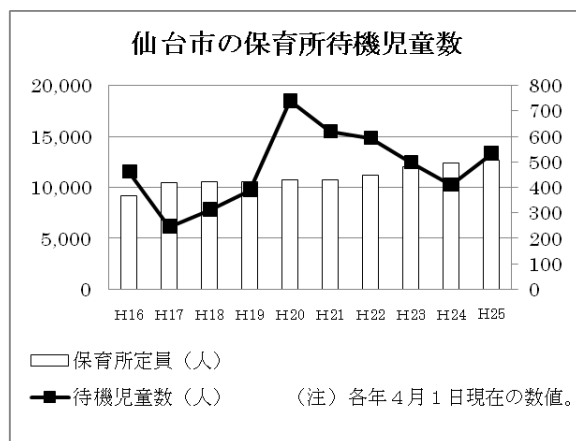
リサイクル率は72パーセント。仙台方式は高く評価されています。

11月 東北楽天ゴールデンイーグルス 初の日本一

経済効果250億円もさることながら、勇気と感動をいただきました。

12月 議員提案で空き家対策条例制定

仙台市は空き家対策の根拠を得たことで、課題解決に向けて大きく前進できます。



12月議会で議員提案

今年を振り返り、印象に残る出来事等を「仙台市政10大ニュース」として、順位付けしないまま、リストアップしてみました。明るい話題、未来につながる出来事も多い年であったと思います。皆様にとりましてはどのような一年だったでしょうか。

最後になりましたが、皆様におかれましては、来たる2014年が実り多き一年となりますようお祈り申し上げます。

仙台市議会議員 齋藤 範夫

◇齋藤のりお プロフィール◇

昭和29年8月生まれ

古川高校・北海道大学経済学部卒業

その後宮城県職員となる

平成15年仙台市議会議員初当選（現在3期目）

仙台市議会において

○東西線・まちづくり促進調査特別委員会委員長

○会派「自由民主党・仙台」会長

自由民主党泉区支部長